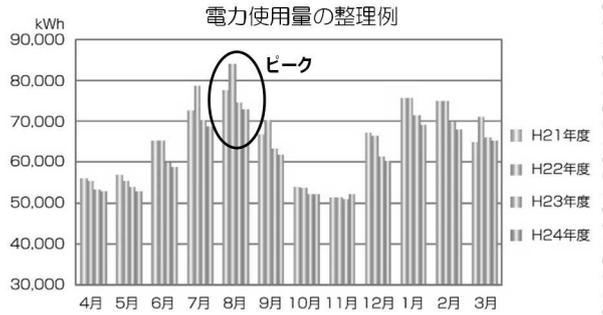


省エネのポイント

「見える化」が省エネの第一歩！

まずは自社のエネルギーの使用状況を把握しましょう。「見える化」が省エネの第一歩です。

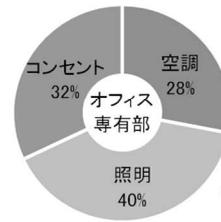
電気料金やガス料金の請求書に記載された使用量を記録したり、契約している電気事業者によっては、インターネットで、日ごとや月ごとの電気使用状況などを見ることができます。ピークの要因を考えることで、有効な対策を検討することができます。



出典:テナントビル等における「エネルギー見える化設備」を活用した省エネルギー対策 (東京都環境局, 東京都地球温暖化防止活動推進センター)

FEMS、BEMS を活用しよう！

工場やビルのエネルギー管理システムを導入することで、どの設備がエネルギーを多量に消費しているか「見える化」することができます。エネルギーをリアルタイムで監視し、機器を適切に制御することで、電力のピークカットを徹底したり、エネルギー利用の最適化を図ることができます。



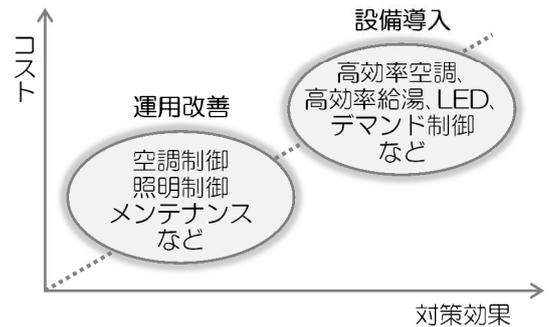
例えばオフィスビルの例では、専有部のエネルギーの40%が照明、32%がコンセント、28%が空調となっています。見える化することで、エネルギーの無駄を見つけやすくなります。

出典: オフィスビルの少エネルギー (省エネルギーセンター)

[FEMS=ファクトリー・エネルギー・マネジメントシステム, BEMS=ビル・エネルギー・マネジメントシステム
コンピュータ制御により、エネルギーの使用量を記録・表示したり、機器を自動制御するなどしてエネルギーを管理するシステムのこと。]

運用改善と設備導入をうまく使い分けよう！

省エネには、主に設備導入と運用改善があります。設備導入は大きな効果が期待できますが、初期投資のコストが大きくなります。機器の設定や運用を改善する対策は、今すぐできる反面、際立った効果が見込めない場合もあります。どれぐらいの効果を見込むかに応じて、うまく使い分けながら取り組みましょう。



車との上手な付き合い方



心かげよう
エコドライブ



このようなラベルが参考になります



ふんわりアクセル「eスタート」

発進するときは、穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう。

車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転

無駄な加速・減速を減らし、一定の速度で走ると、燃費が改善します。

減速時は早めにアクセルを離そう

早めにアクセルから足を離すと、エンジブレーキが作動し、燃費が改善します。

運行計画をしっかりと立て、効率的に車を使おう

同じ方面の用件をまとめて一度に訪問するなど、車と時間の使い方を工夫しましょう。

環境にやさしい自動車を選ぼう

環境にやさしい自動車を選ぶには、「燃費基準達成車」や「低排出ガス認定車」の表示が参考になります。

このアンケートを取りまとめた結果については、令和2年9月頃に高槻市のホームページ上で公表する予定です。ぜひ、ご覧ください。

高槻市温暖化アンケート

検索



環境の取組を効果的・継続的に実行するために

省エネルギー診断を受けて効果的なコスト削減を！

電気事業者やガス事業者などでは、事業所の省エネを支援する診断サービスなどを提供しています。また、大阪府（おおさかスマートエネルギーセンター）では、中小企業者を対象に、無料の省エネ診断（エネルギーの専門家が事業所を訪問して、設備の設置状況や使用状況を確認し、今ある設備の運用改善策や設備改修などを提案）を行っています。

おおさかスマートエネルギーセンターの省エネ診断の流れ

診断申込

事前調査

現地調査

診断結果報告

省エネ改修を行うと、高槻市から上限 100 万円の助成金があります。

※令和 2 年度の募集は終了しています。

高槻市では、地球温暖化防止対策を推進するため、市内中小企業を対象に、LED 照明や太陽光発電等の設備導入に対し補助制度を実施しています。制度の内容や条件の詳細については、高槻市環境政策課（市役所本館5階）までお問い合わせください。

補助概要

- 補助金の額 設置費等の 3 分の 1、上限 100 万円
- 交付件数 審査に基づき 3 件まで
- 補助対象設備 LED 照明、太陽光発電設備（省エネを主目的としたもの）、高効率空調設備等省エネ設備 等

過去の補助実績

- 【クリーニング業】高効率ボイラーへの切り替え（70万円の助成）
- 【飲食店】高効率空調設備への切り替え（33万6千円の助成）
- 【事務所・工場等】LED照明への切り替え（39万円～100万円の助成）

また、国の補助制度や、省エネ・再エネ設備の導入等に関する税制優遇制度などもありますので、管轄する省庁にお問い合わせください。

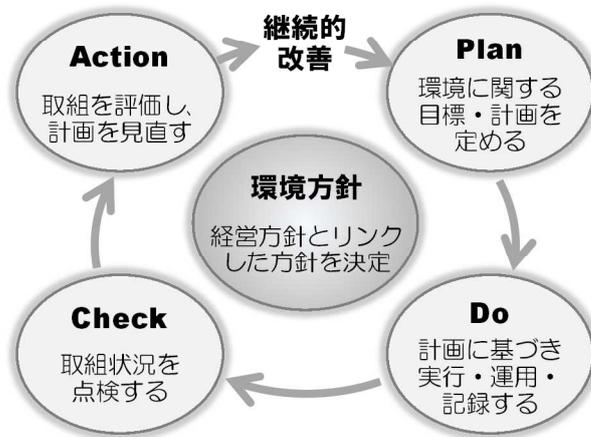
（例）資源エネルギー庁「令和2年度 省エネルギー投資促進に向けた支援補助金」
環境省「建築物等の脱炭素化・レジリエンス強化促進事業」など

環境マネジメントシステムの仕組みを取り入れ、継続的に取り組みましょう。

環境マネジメントシステムとは

組織が法令等の規制基準を遵守するだけでなく、自主的に環境方針を設定し、計画の立案（Plan）、実施・運用（Do）、点検・是正措置（Check）、見直し（Action）という一連の管理のサイクルにより、環境負荷低減を継続的に実施する仕組みをいいます。

国際規格の ISO14000 シリーズのほか、国内で普及しているものとして、エコアクション 21、KES・環境マネジメントシステム・スタンダードなどがあり、認証を取得して社会的評価を高めようと取り組む事業所が増えています。



このアンケートを取りまとめた結果については、令和2年9月頃に高槻市のホームページ上で公表する予定です。ぜひ、ご覧ください。

高槻市温暖化アンケート

検索

